

問い合わせ先

第六管区海上保安本部

交通部整備課長 品川 忠美

電話 082-251-5111 (内線 2650)



令和2年1月30日  
第六管区海上保安本部

おぎしま  
**男木島灯台が若返りました！**

～明治期灯台を未来に残すために～



(昭和48年当時)

香川県高松市の男木島北端にある男木島灯台は明治期に建設された灯台で、約120年余りを経ようとする歴史的灯台です。今回、同灯台を建設当時の姿に甦らせようと、外壁の保護工事、灯ろう(ドーム型)の塗装工事、内装の塗替工事及び記念額の復原工事を令和元年9月25日から令和2年2月14日まで行いました。

このようにして、若返った明治期の灯台を見に来ませんか。

また、灯台から続く遊歩道の周りは、1月下旬から3月上旬にかけて、水仙の見頃となり、令和2年2月16日(日)には、地元水仙まつりにあわせて、灯台の一般公開を予定しています。一般公開では、普段未公開の灯台内部を見学することができます。

当日は、同工事等を終えた男木島灯台についての取材を受付ます。取材につきましては、別紙1に必要事項をご記載のうえ、申込先までご連絡下さい。



(特徴)

今回改良改修工事を実施した男木島灯台は、明治28年12月10日に運用が開始されました。香川県で産出されることで名高い庵治石<sup>あじいし</sup>を使用した総石造りの構造となっております。

また、日本で3基しかない、無塗装の灯台となっております。

1957年に制作・公開された映画「喜びも悲しみも幾年月」や2008年に放送されたドラマ「ラブレター」等のロケ地でもあります。

男木島灯台の要目

・建設当時工事費 (現在換算額)	10,820円25銭02厘 約1億8,624万円
・点灯年月日	明治28年12月10日
・位 置	北緯 34-26-01 東経 134-03-39
・灯 質	単閃白光 毎10秒に1閃光
・光 度	実行光度100,000カンデラ
・光 達 距 離	12.5海里(約23km)
・地上から灯火までの高さ	12m
・参 考	土木学会選奨土木遺産 ※1 近代化産業遺産 ※2

※1 土木学会選奨土木遺産(土木学会)

日本国内の歴史的土木構造物について、保存することを目的に認定・顕彰

※2 近代化産業遺産(経済産業省)

幕末・明治維新から戦前にかけて、日本の産業近代化に貢献した産業遺産を国が認定

## 取材申込票

報道機関名	
当日連絡がとれる方の 氏名・電話番号	
取材日	2月16日(日) 13:00~
取材者氏名	
テレビカメラ持込の 有無	有 ・ 無

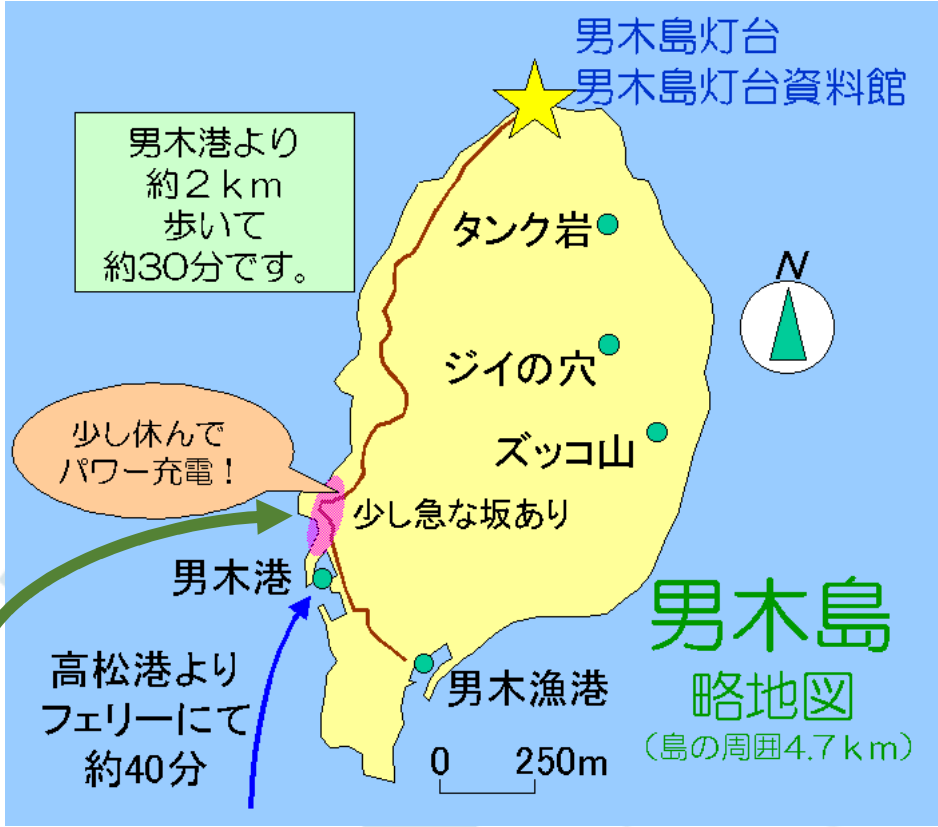
【 申 込 先 】 第六管区海上保安本部 交通部 整備課  
TEL 082-251-5111 (内線 2657)

FAX 082-254-9808

【 場 所 】 男木島灯台  
香川県高松市男木町1062-3

【 申 込 期 限 】 令和2年2月12日(水)

高松港発	女木島着/発	男木島着
08:00	08:20	08:40
10:00	10:20	10:40
12:00	12:20	12:40
14:00	14:20	14:40



男木島発	女木島着/発	高松港着
13:00	13:20	13:40
15:00	15:20	15:40
17:00	17:20	17:40

神戸